

38号車「Keeper CERUMO GR Supra」

荒天を乗り越えてダイナミックなドライビングで表彰台2位に!

久々のポールポジションを獲得し、迎えた決勝。朝から強い雨が降り続いており、リスケジュールを行いようやく迎えた午後2時22分。コースコンディションは好転していった。スタートドライバーを務めたのはウェットタイヤを履いた石浦宏明選手。抜群のスタートを決め、リードを広げていった。コース上が乾きはじめてくると、スリックタイヤを履いたライバルたちがペースを上げてきた。

14周目、#36の先行を許してしまうと、さらに#14、#12などに相次いでかわされてしまい4番手にポジションダウン。路面コンディションの好転にともない、スリックに換えたチームがアクシデントに見舞われてしまい、ストップしてしまう。チームは慎重にピットインのタイミングと交換するタイヤの種類を検討していたが、GT300車両がレインボーコーナー立ち上がりでクラッシュ。セーフティカー導入を予想し、石浦選手を呼び戻し、大湯部史樹選手にステアリングを託す。順位は8番手。レースが再開されるとオーバーテイクを繰り返し表彰台圏内まで順位を戻す。まだまだスリッピーなコンディションの中、最終コーナーで#12を豪快にオーバーテイク。トップに立っていた#37とのギャップを縮めるが、柔らかめのタイヤだったことから、レース終盤少しづつペースは鈍ってしまう。タイヤマネージメントを行いながら、詰め寄るものの、2位でチェッカーを受けることになった。ポール・トゥ・ウィンとはならなかったが、今シーズン2回目の表彰台獲得だ。ドライバーランキングでも4位に浮上した。



100号車「STANLEY CIVIC TYPE R-GT」

荒れたレースとなったもののドライバー2人の追い上げで5位に

11番手から決勝スタート。スタートドライバーの牧野任祐選手は、ポジションキープで周回を重ね、8番手まで浮上。25周を前にしてGT300車両同士がSPコーナーで接触しSC導入。レース再開後、2台逆転して6番手となった牧野選手は、前を行く#12を猛追、揺さぶりをかけるパフォーマンスを披露した。そんな中、レインボーコーナー上で1台の車両がストップ。SC導入の可能性がある中、驟然となるピットの中で山本尚貴選手へとスイッチ。ピット作業を終えた車としては事実上9番手からの追い上げを開始した。周回を重ねる中で79周目には5番手へと浮上する。レース終盤#36が目の前を走っており、差を詰めようと奮闘したが、順位入れ替えまでには至らず。結果、5番手でチェッカーを受けた。



61号車「SUBARU BRZ R&D SPORT」

コンディションを見極め、タイムを刻み5位でフィニッシュ

決勝は2番手からスタート。井口卓人選手がスタートドライバーで、レインタイヤでのレース。コンディションを見極め、ピットからスリックに交換して山内英輝選手へ交代。山内選手はレインタイヤより速いタイムを刻むと、各チームが一斉にピットイン。一時山内選手はピットインを済ませたチームの中でトップに立ったのだが、SCが入る不運があり、結果的に7位まで順位を落とす。その後山内選手は自己ベストタイムを刻みながら追いかけたが5位でチェッカーを受けた。



SUPER GT 2024シリーズ スケジュール

	日程	会場
Rd.7	10/19(土)20(日)	オートポリス(大分県)
Rd.8	11/2(土)3(日)	モビリティリゾートもてぎ(栃木県)
Rd.5(延期開催)	12/7(土)8(日)	鈴鹿サーキット(三重県)

技術情報

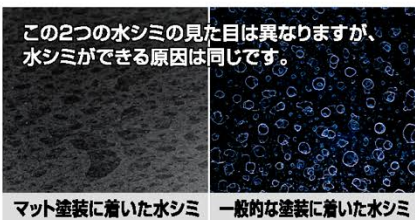
キーパーラボで先行発売し、お客様から大好評!

マット塗装に施工できる初のキーパー

「マット テクスチャ キーパー」本格始動!!

マット塗装の天敵は「水シミ」。

付きやすく、付いたら取れない! マット塗装の凸凹は水道水や黄砂を含んだ雨などに含まれる無機質の「ミネラル」が溜まりやすく、独特の水シミ跡が付いて、マットの質感が損なわれます。



マットテクスチャキーパーは、年1回だけで、重厚な質感をハイレベルでキープ。その上、水シミ効果も実現!

マットテクスチャキーパーは、表面をガラス被膜と有機樹脂被膜で覆う特許技術で、水シミの定着を根本的に防ぐことができる。マット塗装に適したコーティングです。

マットテクスチャキーパーは、「ダイヤモンドキーパーケミカル(水塗り)」「レジン2」「新製品マットテクスチャブラシ」を使って作業します。

コーティング作業ごとに「マットテクスチャブラシ」のブラッシングで、マット塗装表面の凸凹の凹に溜まり過ぎたコーティングを掻き出すことで、マットの質感を損ないません。

【水シミ防止効果の特許】



(質感)



施工価格 1年繰り返し

作業時間 3時間

施工価格(税込)

SSサイズ	¥32,900
Sサイズ	¥36,300
Mサイズ	¥39,800
Lサイズ	¥42,400
LLサイズ	¥46,700
XLサイズ	¥59,800

※税込

作業マニュアルはこちら!



Keeper × COLUMBUS

「マットテクスチャブラシ」は、1919年創業の国内ナンバーワン靴クリームメーカー「コロムブス(株)」との共同開発品です。繊細な革靴用の馬毛ブラシの特徴を活かしながら、自動車マット塗装用に毛の種類・長さ・持ち手サイズをベストバランスにした専用のブラシです。



「マットテクスチャブラシ」

価格 3,550円(税別)

広報・メディア情報

●オウンドメディア

【存在感】新型ランドクルーザー250にEXキーパープレミアムを施工!

新型ランドクルーザー250にEXキーパープレミアムをするとどうなるのかをご覧ください。キーパーコーティングの特徴を知っていただける内容です。ぜひご覧ください!



こちらからご覧ください。



●オウンドメディア

【しっとり黒樹脂】新型WR-Vにエコダイヤキーパーを施工!

新型WR-Vにキーパーコーティングをする様子をご覧くださいながら、「エコダイヤキーパー」と「無塗装樹脂パーツキーパー」の特徴を知っていただけます。ぜひご覧ください!



こちらからご覧ください。



新型車 車種サイズ情報

新型車種

●マツダ/CX80

サイズ: LL サイズ(新型)  
(4,990×1,890×1,710mm)



フルモデルチェンジ

●フォルクスワーゲン /Tiguan

サイズ: L サイズ(同じ)  
(4,545×1,840×1,650mm)



フルモデルチェンジ

●フォルクスワーゲン /Passat

サイズ: L サイズ(同じ)  
(4,915×1,850×1,500mm)

